

2020年度決算発表からみる 新型コロナウイルス(COVID-19)の影響

ブラジル日本商工会議所
コンサルタント部会
吉田幸司

2021年3月17日

目次

- Petrobras
- Vale
- Ambev
- Rumo Log
- WEG
- Raizen
- PagSeguro
- Natura & Co
- Localiza Rent

【ご注意】

ここに記載されている情報は作成時点で各社のHP等で公表されている一般的な英語の情報を元に日本語で取りまとめたものとなります。

出来る限り正確に取りまとめるように心がけていますが、開示されている情報によっては異なる数値等が公表されている場合や解釈によっては違うように捉えられる場合もあり、その正確性を保証するものではありません。本情報の採否は皆様のご判断で行ってください。また、万一不利益を被る事態が生じましても資料作成者は責任を負うことが出来ませんのでご了承下さい。

Petrobras (資源) (単位：百万リアル)

12月末決算	2020 Year	2019 Year	2020 1Q	2020 2Q	2020 3Q	2020 4Q	2019 4Q
売上高	272,069	302,245	75,469	50,898	70,730	74,972	81,771
営業損益	52,893	81,154	△44,001	10,109	18,949	67,836	14,999
親会社帰属純損益	7,108	40,137	△48,523	△2,713	△1,546	59,890	8,153
営業CF	148,106	100,542	34,991	29,310	46,103	37,702	30,693
総資産			971,645	1,015,142	1,192,910	987,419	926,011
純資産			234,925	245,721	247,736	311,150	299,137
有利子負債			346,762	379,551	324,750	280,038	254,982

決算ハイライト等一言コメント

- 国内需要の大幅な減少（特にディーゼル、ジェット燃料）を受けたものの輸出量が2019年度比30%増加（IMO2020排出規制が2020年より適用され、低硫黄燃料油の輸出増加等）。また、プレント価格の下落、リアル安等の影響もあり、売上高は2019年度比10%減。
- ヘルスケアプランの変更により将来債務が減少し、合計で2020年4Qに131億リアルの費用マイナス計上
- 2020年4Qでは、strategic plan 2021-2025の前提で資産評価を見直しその結果、310億リアルの減損戻し（2020年1Qでは、653億リアルの減損損失を計上しており、2020年度通年では、343億円の減損損失）。減損の前提となるプレント価格は以下の通り

USD/bbl	2020	2021	2022	2023	2024	2025	Ave
2019	65	65	65	65	65	—	65
2020	—	45	45	50	50	50	50

- 有利子負債（リース債務除く）は、2019年度比でリアル建は増加するものUSD建は減少（USD63,260M→USD53,888Mへ）。その結果、支払利息も大幅に減少。（リアルだと19,060M→18,507Mだが、USDだと4,847M→3,595Mと大幅減少）
- 2020年4Qでは、為替差益199億リアル計上するが、年間では68億リアルの為替差損を計上
- 2020年2Qで計上したPIS/COFINSの計算でICMSを除くことの影響で165億リアル（利息含む）の利益認識

Petrobras一社概要

- 上流（探鉱・開発）から下流（精製・販売）までカバーした石油事業を営む半官半民企業。政府系（BNDES含む）が36.75%、ブラジル人投資家が21.52%、外国人投資家が41.73%保有（ただし、普通株式だと政府系が50.5%を占める）
- 石油生産量（天然ガス含む）：2.77百万バレル/日(2020年4Qでは、2.84百万バレル/日)
- 2020/11にStrategic Plan 2021-2025を公表し5つの柱を立てている。(i) 使用資本利益率（ROCE）の最大化、(ii) 資本コストの削減、(iii) コスト削減と効率化の徹底的な追求、(iv) 実力主義、(v) 安全、健康、人及び環境の尊重
- 資産の売却も進める一方投資も継続。2025年度までに13隻のFPSOを新たに稼働予定。2021年度には2隻稼働予定
- Pandemicが収束してもHome officeは続くと考えており、管理オフィスの減少
- TRI(労災災害件数を1 0 0万述べ労働時間で除した数値)が2020年度0.56となり（目標値は0.7未満）また労災による死者はゼロに。
- ESG、Innovationへの取組は継続して実施。

Source: : Petrobras earnings release , FS (1Q20,2Q20,3Q20,4Q20), RI homepage
有利子負債： earnings releaseより、Gross Debtを集計

	2020 1Q	2020 2Q	2020 3Q	2020 4Q	2020	2019
平均プレント原油価格 (US\$/bbl)	50.26	29.20	42.30	43.29	41.67	64.30
ブラジル原油販売価格 (US\$/bbl)	49.96	23.98	42.30	43.29	39.96	61.25
採油費（生産税、リース料除く） (US\$/BOE)	5.88	4.94	4.54	5.61	5.23	7.77
精製コスト (R\$/bbl)	9.87	9.68	7.53	7.80	8.67	9.77
国内石油製品価格 (R\$/bbl)	286.63	197.73	258.10	269.08	254.37	296.01

Vale (資源) (単位: 百万米ドル)

12月末決算	2020 Year	2019 Year	2020 1Q	2020 2Q	2020 3Q	2020 4Q	2019 4Q
売上高	40,018	37,570	6,969	7,518	10,762	14,769	9,964
営業損益	10,843	1,319	1,963	2,084	5,001	1,795	△2,415
親会社帰属純損益	4,881	△1,683	239	995	2,908	739	△1,562
営業CF	14,322	12,110	1,685	1,336	4,784	6,493	2,875
総資産			84,582	83,147	79,981	92,007	91,713
純資産			33,257	32,934	33,209	34,821	38,993
有利子負債			17,075	16,903	15,065	15,027	14,847

決算ハイライト等一言コメント

- 2021年2月にMG州政府関係者とダム事故の修復のための和解を締結。当該和解では、ブルマジーニョ尾鉱ダム決壊事故の損害賠償等で合計で377億レアルの経済的価値に及ぶもので2020年4Qでは199億レアル(39億米ドル)を計上。
- ダムの安全のため2021年末までにGlobal Industry Standard on Tailing Management (GISTM:尾鉱ダムの国際基準で2020年8月に公表) 準拠を目指す。なお、2020年10月にはGISTMを参照して策定された“ダム及び鉱山の地質構造ポリシー”を承認
- 2020年4Qに2019年度に停止していた微粉鉄事業を一部再開
- 2020年12月、ブラジル政府との間で“Estrada de Ferro Carajas鉄道”及び“Estrada de Ferro Vitoria Minas”鉄道の使用権につき30年延長に合意し2057年までとなった。当該契約において、連邦政府に変わり383kmの鉄道FICO “Ferrovia de Integração Centro Oeste”を建設するなど正味現在価値が231億米ドルをコミット。
- 2020年4Qでは、資源価格の高騰、中国におけるCOVID-19からの回復による盛んな鉄鉱物の需要による販売数量の増加などにより鉄鉱物の売上は大幅増加し、また、卑金属も価格高騰の恩恵で売上増加。ただし、上述のブルマジーニョ尾鉱ダム補償(39億米ドル)、石炭及びニッケルの資産の減損損失の計上により利益は2020年3Q比大幅に減少
- 2021年度のCAPEXは2020年度比31%増の58億米ドルを見込んでおりこれは主に(i)鉄鉱石尾鉱濾過プラントへの投資、(ii)太陽光エネルギーへの投資、(iii)2020年度にCOVID-19により延期されていたプロジェクトの再開

Vale一会社概要

- 1942年6月1日に国営のCompanhia Vale do Rio Doceとして設立。1997年に民営化。2007年、Valeに改称。
- 世界最大の総合資源開発企業の1つであり、主に鉄鉱石等を取り扱う。その他、ロジスティクス、電力、製鉄の分野でも事業を展開。
- 5%超を保有する株主は、Litela (9.8%)、Bradespar (5.6%)、Capital World Investors (5.6%)、三井物産 (5.4%)、Blackrock Inc. (5.2%)、Capital Reserch Global Investors (5.1%)
- Carajás S11D Iron Projectでは、トラックレス及び水の消費量削減等により、環境への影響を抑えながら事業を展開。
- 2021/2/28現在、時価総額4,995億レアル(日本円で約9.5兆円)

Source: Vale earnings release, FS (1Q20,2Q20,3Q20,4Q20), RI homepage
有利子負債: FSより、Loans,borrowings and leasesを集計。

US\$/ton	2020 1Q	2020 2Q	2020 3Q	2020 4Q	2020	2019
鉄鉱石 CFR参照	93.5	100.4	123.1	143.4	118.9	98.0
ペレット (CFR/FOB)	116.6	129.4	141.2	152.6	135.9	137.7
ニッケル	14,434	13,948	15,145	16,851	15,291	14,064
銅	3,924	5,884	6,441	7,209	5,864	5,436

セグメント	微粉鉄	ペレット	ニッケル	銅	石炭 (*)	その他	合計
売上高							
FY20	27,285	4,242	3,226	2,031	473	2,761	40,018
FY19	23,343	5,948	2,892	1,986	1,021	2,380	37,570
販売数量 (千メトリックトン)							
FY20	254,012	31,211	211	345	5,867	-	-
FY19	267,992	43,199	206	365	8,783	-	-

*石炭の販売数量は、一般炭(Thermal coal)及び原料炭(Metallurgical coal)の合計

Ambev (飲料製造) (単位: 百万リアル)

12月末決算	2020 Year	2019 Year	2020 1Q	2020 2Q	2020 3Q	2020 4Q	2019 4Q
売上高	58,379	52,005	12,603	11,615	15,604	18,557	15,475
営業損益	16,424	16,472	3,059	1,918	3,586	7,573	5,661
親会社帰属純損益	11,379	11,780	1,092	1,227	2,275	6,786	4,100
営業CF	18,856	18,381	1,544	1,838	7,079	8,394	9,635
総資産			113,688	121,393	127,057	125,197	101,743
純資産			72,109	75,532	79,574	75,151	62,556
有利子負債			3,474	6,783	6,855	4,792	3,063

決算ハイライト等一言コメント

- ▶ オーガニック・グロースで2019年4Q比売上高 13.4%増 (販売量は2019年4Q比7.6%増)
 - ブラジル:売上高19%増。様々な販売戦略 (新たなカテゴリーを開拓すべく "Michelob Ultra" の販売を開始など) を行った結果、売上は予想以上
 - CAC:売上高0.2%増。ドミニカ、ガテマラで伸びる一方パナマのCOVID-19政府規制の影響を受け減少
 - LAS:売上高16.3%増。ただし、一方で為替及びアルゼンチンのインフレーションの影響等で原価が上昇
 - カナダ:売上高△4.7%減。マーケットシェアを獲得していったもののCOVID-19政府規制や寒冬の影響を受け売上減
- ▶ 2020年4QにPIS/COFINSの計算にICMSを除く影響を合計で43億リアル利益計上 (25億リアルがその他営業利益、18億リアルが金融収益)
- ▶ ブラジルで冷たい飲み物を素早く届けるサービス "Ze Delivery" で27百万の注文。またB2B platformのBEESは、アクティブユーザーの約半分が利用。(ドミニカではB2B buyerの90%がBEESを利用、売上の85%を占める)
- ▶ 2025年度までに以下の5つの柱のサステナビリティ目標を定めて取組みを実施
 - (1) 水管理、(2) 再利用パッケージ、(3) 気候変動対策、(4) 持続可能な農業、(5) 起業家精神

e.g. 2023年までにブラジルでは90%以上の電気が再生可能エネルギーに (チリ、アルゼンチンでは、すでに全ての醸造所が再生可能エネルギー (太陽光及び風力) で運営。電気自動車/電気トラックの購入を表明

Ambev一会社概要

- ▶ 前身は1885年に設立されたAntarcticaと1888年に設立されたBrahma
- ▶ 大株主は、アンハイザー・ブッシュ・インペブ (ABインペブ) 61.8%、FAHZ(Fundação Antônio e Helena Zerenner) 10.2%
- ▶ ブラジル及びNYSE市場に上場。
- ▶ Skol, Brahma, Antarctica, Quilmes, Labatt, Presidenteといったブランドのビールの製造・販売を主力事業であり、また、Guaranaなどのソフトドリンクも製造・販売。また、PepsiCoとパートナーシップを締結し、ブラジルにおけるPepsiCo製品の製造・販売も行う。
- ▶ アメリカ大陸の18カ国 (ブラジル、カナダ、アルゼンチン等) で事業を営む
- ▶ 2021/2/28現在、時価総額2,206億リアル (日本円で約4.1兆円)

Source: Ambev earnings release, FS (1Q20,2Q20,3Q20,4Q20), RI homepage
有利子負債: FSより、Interest-bearing loans and borrowingsを集計。

報告セグメント	Brazil Beer	Brazil NAB (*3)	Brazil Total	CAC (*1)	LAS (*2)	Canada	Total
2020							
売上高	25,953	4,244	30,197	7,319	11,561	9,302	58,379
営業損益	8,458	1,197	9,655	2,389	2,230	2,149	16,424
2019							
売上高	23,766	4,364	28,130	6,758	10,029	7,089	52,005
営業損益	7,585	1,284	8,869	2,416	3,472	1,715	16,472

(*1) Central America and the Caribbean

(*2) Latin America South

(*3) Non-alcoholic beverage

Rumo (物流サービス) (単位：百万リアル)

12月末決算	2020 Year	2019 Year	2020 1Q	2020 2Q	2020 3Q	2020 4Q	2019 4Q
売上高	6,966	7,088	1,424	1,828	2,053	1,662	1,664
営業損益	1,935	2,091	156	786	655	339	457
親会社帰属純損益	297	778	△273	404	164	2	202
営業CF	2,907	3,524	25	969	1,223	689	979
総資産			35,374	41,918	46,603	45,908	32,832
純資産			8,349	8,757	15,288	15,296	8,614
有利子負債			14,836	17,875	21,056	19,912	11,720

Rumo一社概要

- Rumo (旧 América Latina Logística (ALL))は主に鉄道輸送業、港湾業、倉庫業の事業を展開。
- 8州に跨る約13,500kmの路線及び5つの鉄道網、1,200両の機関車、33,000台のワゴン、配送センター、保管施設など、大規模な資産基盤を所有しており、ブラジルの農業セクターにおけるロジスティクスサービスの主要プロバイダーの1企業である。
- 大株主は、Cosan logística (28.47%) である。
- Janet Drysdaleを取締役に任命。同社初めての女性取締役となる。
- 2021/2/28現在、時価総額94億リアル (日本円で約1,800億円)

Source: Rumo earnings release, FS (1Q20,2Q20,3Q20,4Q20), RI homepage
有利子負債：FSより、Interest-bearing loans and borrowingsを集計。

決算ハイライト等一言コメント

- **Paulista Network**の利用について2058年までの延長に合意。また、2021年初めに**Central Network**の運用を可能とする投資(2020年度投資額は6.9億リアル)を完了しており、ゴイアス、トカンチスからサントス港へ鉄道がつながることになる
- 2020年8月に増資を実施し、64億リアルを調達。また、**Central**及び**Paulista**ネットワークの利用料51億リアルを前払い。当該前払によりリース債務が同額減少。
- 輸送量は2019年度比3.9%増。**North Area**では、穀物の取扱量が減少したものの**Sugar**、肥料の輸送量が増加し2019年度比7.0%増。**South Area**は、COVID-19の影響で産業部門の需要減少、農産物の低成長等により2019年度比5.8%減少
- ただし、売上高は主に**North Area**で(i)BR-163高速道路の舗装でより低い輸送単価 (toll feeが回収されていない)、(ii)ディーゼル価格の低下等により競合他社の競争力が増し、収入単価下落に伴い鉄道輸送収入が減少したこと等で2019年度比1.7%減少。
- 穀物輸出に関し**Santos**港のシェアは53%(2019年度)から52%(2020年度)と1%減、**Paranagua**及び**Sao Francisco do Sul**港は2020年期中は燃料油価格が下落トラック輸送価格が下がっていたこと等により、32%(2019年度)から30%(2020年度)へ減。(ただし燃料価格が上昇した2020年4Qだけみるとシェアは39%)
- 2020年度に輸送量が大幅に減少した等により**West Network**の資産に対し減損損失1.44億リアル計上
- 2021年度は(1)穀物市場の拡大及び産業の回復、(2)鉄道輸送の魅力に支えられたマーケットシェア拡大及び(3)**Central Network**の運用開始により更に伸びると予測

North Operation		2020	2019	South Operation		2020	2019
輸送量 (M RTK)	大豆	12,567	11,329	輸送量 (M RTK)	大豆	4,886	5,116
	大豆粕	6,904	6,166		大豆粕	644	716
	コーン	15,377	17,200		コーン	1,796	2,346
	砂糖	2,679	1,432		砂糖	2,332	1,412
	肥料	3,909	2,866		肥料	556	661
	その他	-	-		その他	180	89
	産業製品	4,426	3,852		産業製品	3,246	4,145
合計	45,862	42,845	合計	13,640	14,485		
収入単価	91.8	102.7	収入単価	101.5	99.2		
輸送売上	4,210	4,403	輸送売上	1,384	1,437		
その他売上	1,061	911	その他売上	26	41		
売上合計	5,271	5,314	売上合計	1,410	1,478		
売上総利益	2,137	2,463	売上総利益	116	36		

WEG（電機）（単位：百万リアル）

12月末決算	2020 Year	2019 Year	2020 1Q	2020 2Q	2020 3Q	2020 4Q	2019 4Q
売上高	17,469	13,347	3,714	4,063	4,801	4,891	3,778
営業損益	2,816	1,847	518	619	817	862	620
親会社帰属純損益	2,340	1,614	440	514	644	742	500
営業CF	3,800	2,495	748	840	1,074	1,138	788
総資産			17,371	18,007	19,048	19,927	15,687
純資産			9,883	10,628	11,400	11,930	8,929
有利子負債			2,463	2,124	1,969	1,686	2,284

WEG一社概要

- 主要事業として重電機（モータ、減速機、変圧器、発電タービン等）、軽電機（冷蔵庫や空調機向けモータ）、塗料（造船・家電等）の製造、工場のオートメーションなどを手掛ける
- 1961年、サンタカタリーナ州ジャラグア・ド・スルにて設立
- 主要株主は、創業三家（Voigt, Silva, Werninghaus）が64%を保有
- 2007年、サンパウロ証券取引所に上場。
- 2019年、インダストリー4.0に関連するサービス提供を目的としたWEG Digital Solutionsを設立
- 2020年末現在、12か国に製造拠点を有し135か国で販売実績を持つ
- 2021/2/28現在、時価総額1,638億リアル（日本円で約3.1兆円）

Source: WEG ITR 1Q-4Q 2020, 4Q Release, 2020 FS
有利子負債：FSより、Borrowings and financingを集計。

決算ハイライト等一言コメント

- ブラジル事業は産業用電機（電動モータ、減速機、オートメーション関連など）の伸びが大きく、パンデミック下でも好調であった鉱業・農業・建設業・製紙業といったセクターへの販売が売上をけん引した。電力用機械（水力・風力用タービン、発電機、太陽光設備など）は近年、多くの電力入札が行われたことによる電力会社の設備投資、また太陽光発電の需要増が売上を後押し
- 海外事業はリアル安（4Q19 R\$4,12⇒4Q20 R\$5,39）の影響でリアルベースでは2019年比で増収を記録するも、各国の現地通貨ベースでは前年比0.7%の落ち込み。産業用電機は中国を除き販売量が2019年度比で減少、家電用電機（白物家電向け部品など）もパンデミック前の水準を下回る。
- 2020年度は四半期ごとに減損テストを行うも、減損処理を不要と判断した（のれん残高 BRL1,318百万）
- 事業拡大及びインダストリー4.0の需要に対応するため、積極的にM&Aを実施（TSEA社からMG州の変圧器製造工場を2月に買収（10月にCADE承認）、スタートアップ2社を買収（産業に特化したAIによるデータアナリティクスを提供するBirmindD、画像検査の自動化を手掛けるMvisia）
- 2020年度はキャッシュアウト抑制の観点から設備投資を削減したが（BRL538百万）、2021年度は凍結していた投資プロジェクトの再開及び海外事業への投資の必要性から設備投資の大幅増額を見込む（BRL986百万）
- サンパウロ証券取引所のサステナビリティインデックス（ISE）の構成銘柄に11年連続で指定

	ブラジル			海外		
	20/3Q	20/4Q	19/4Q	20/3Q	20/4Q	19/4Q
産業用電機						
売上高	795	912	573	1,678	1,641	1,377
電力用機械						
売上高	867	872	741	777	732	593
家電用電機						
売上高	253	272	182	220	220	137
塗料						
売上高	169	190	145	39	48	26

Raizen (エネルギー) (単位:百万リアル)

3月末決算	2021 1Q-3Q	2020 1Q-3Q	2020 Year	2021 1Q	2021 2Q	2021 3Q	2020 3Q
売上高	80,764	90,998	120,581	18,924	27,695	34,145	31,996
営業損益	2,168	3,817	5,077	△348	1,114	1,402	2,172
親会社帰属純損益	901	1,823	2,253	△414	498	818	1,293
営業CF	△334	2,231	7,790	△3,062	116	2,612	1,382
総資産			65,599	64,307	64,505	63,425	56,737
純資産			11,730	10,932	11,119	11,799	10,738
有利子負債			25,327	27,848	26,396	24,567	22,318

Raizen一会社概要

- 砂糖、エタノール、バイオエネルギー生産のためのサトウキビ生産チェーンの全段階の統合化を推進。
- 2011年、サンパウロにて設立。
- 株主は、Shell 47.5%、Cosan 47.5%、Hedera 5%。
- 2020年3月末現在、サンパウロ州、ゴイアス州、マトグロッソ州に26の砂糖、エタノール、バイオエネルギー生産設備を有する。
- 2020年3月期は、4,200万トンの砂糖生産実績、250億ワットのエタノール生産実績、2.1 TWhのバイオマス発電実績有。
- 2019年6月、太陽光発電所をサンパウロ州Piracicabaに開設
- 2020年10月、バイオガス発電所をサンパウロ州Guaribaに開設

Source: Raizen earnings release, FS (3Q4Q19,1Q2Q3Q20), RI homepage
有利子負債: FSより、Loans and Financingを集計。

決算ハイライト等一言コメント

- Downstream & Proximityセグメントでは、2021/3 1Qはパンデミックにより移動が制限され、主にガソリン及び航空燃料の販売量が激減しており、結果2019年度比で業績が低迷。
- Sugarセグメントでは、TRS (Total Sugar Recoverable。サトウキビ1トン当たりの生産性指数)の上昇に伴う破砕量の増加、商業化戦略による砂糖の価格上昇、事業拡大戦略に沿った砂糖生産量の大幅な増加等により、2019年度比で売上高及びEBITDAが倍増している。
- Renewablesセグメントでは、2021/3 1Qはパンデミックにより、エタノール燃料の需要が低下したものの、その後のエタノール需要の回復基調、及び販売価格の上昇により、2019年度比で売上高及びEBITDAはほぼ横ばい程度まで回復している。
- 2019年度比で営業利益が1,649百万リアル減少しているのは、主に以下の要因による。
 - 2020 3Q: 子会社Raizen ConveniênciasをFEMCOに50%売却し、JV化したことによる売却益及び再評価益 △1,052百万リアル
 - PIS、COFINS、ICMSに関連する税額控除 2019年度比減少 △213百万リアル
 - 2021 3Q: RenovaBioに基づく3,198千の炭素クレジットCBiosの除却 △142百万リアル
- 2021/2/8、同業他社のBiosevの買収を発表し、2021/3/2、CADEによる承認が行われた。その結果、持株割合はShell 50%、Cosan 50%から、Shell 47.5%、Cosan 47.5%、Hedera 5%となった。

2021 1Q-3Q セグメント情報	Sugar	Renewables	Downstream & Proximity	Adjustments	TTL
売上高	7,938	10,782	66,858	△4,814	80,764
Adjsted EBITDA	1,176	1,633	1,679	20	4,506
EBITDA率 (%)	14.8	15.1	2.5	-	5.6
2020 1Q-3Q セグメント情報	Sugar	Renewables	Downstream & Proximity	Adjustments	TTL
売上高	2,344	11,757	*注	*注	90,998
Adjsted EBITDA	280	1,655	2,650	△10	4,575
EBITDA率 (%)	11.9	14.1	*注	*注	5.0

*注 2021 3Qより事業内容別の新セグメントをearning releaseにて発表。一部のセグメントは比較情報が存在していない。

PagSeguro (金融テクノロジー) (単位: 百万リアル)

12月末決算	2020 Year	2019 Year	2020 1Q	2020 2Q	2020 3Q	2020 4Q	2019 4Q
総収入 *1	6,814	5,707	1,587	1,357	1,781	2,088	1,603
税引前純損益 *1	1,774	1,912	496	412	352	514	533
親会社帰属純損益	1,291	1,365	356	296	263	375	391
営業CF	2,152	479	1,051	109	△266	1,257	706
総資産			14,468	16,343	18,624	22,324	14,582
純資産			8,353	8,668	8,949	9,327	8,014
有利子負債			0	0	0	0	0

PagSeguro一会社概要

- 主にPOSデバイスを利用した対面決済、及びオンライン上でのデジタルアカウントサービスを展開。
- 2006年設立。主要株主は、Universo Online (39.02%、以下UOL社)。
- UOL社はインターネットコンテンツ、ディスプレイ広告等のサービスを提供する会社であり、UOL社はGroup Folha (メディアアングロマリット) の子会社である。
- 2018年1月、ニューヨーク証券取引所に上場。
- 2019年5月、PagBank事業をローンチ
- 2021/2/28現在、時価総額約194億米ドル (日本円で約2.7兆円)

Source: PagSeguro earnings release, FS (1Q20,2Q20,3Q20,4Q20), RI homepage
 *1 PagSeguroでは、FS上、総収入(売上高+金融費用)、総費用(営業費用+金融費用)を開示。総収入-総費用を税引前純損益として開示。

決算ハイライト等一言コメント

- 2020年通年ではTPVが1,620億リアルとなり、ブラジルのカード業界全体の成長率が11%にとどまる中、2019年度比41%増を記録。オンラインに限ると通年のTPVは2019年度比85%増を記録。
- TPVの増加要因として、2020年3Q以降のPagBank事業の顧客数増加、及びCOVID-19の発生により現金決済から電子決済への転換の加速を挙げている。
- 総収入・総利益に占めるPagBankの収入の割合は、2020年度では8%、2020年4Qでは10%を占めた。
- 上記要因により、総収入は2019年比で増加しているが、以下の要因により原価及び販管費が増加、結果純損益が2019年度比で減少している。
 - 減価償却費 2019年度比188%増/加盟店急増に伴うPOS取得に係るDep増
 - 人件費 2019年度比78%増/PagBank、PagInvest等の拡大をサポートするための技術開発者や専門家の増員に関連
 - マーケティング費用 2019年度比40%増/PagBank事業拡大のため
- 2024年までに、総収入及び総利益の30%をカード発行とクレジット商品取り扱いを含む銀行事業から得ることを目指している。その目標を達成すべく、当期2021年度のKPIは「TPV40%増」「CAPEX 20億リアル」「減価償却費 8~10億リアル」を掲げている。

財務及び非財務情報	2019 4Q	2020 1Q	2020 2Q	2020 3Q	2020 4Q
全体					
TPV (Bil) *2	34.3	31.7	29.8	44.8	55.2
Active Merchants (mil) *3	5.2	5.5	5.8	6.3	7.0
Net Take rate (%) *4	3.0	3.3	2.7	2.4	2.3
Adjusted EBITDA	584	非開示	非開示	非開示	726
内、PagBank事業					
TPV (Bil) *2	7.9	8.7	10.6	23.0	28.3
総収入	85	205(2Q累計)		115	210
顧客数 (mil) *5	2.7	3.7	4.9	6.7	7.9

*2 TPV... Total Payment Volume 合計決済額

*3 Active Merchants...12か月以内に使用実績のあるアクティブユーザー数

*4 Net Take rate ≒ 総収入 ÷ TPV

*5 Active Merchantsの内、Pagbankデジタルアカウントに残高がある顧客数

Natura & Co (コスメケア等) (単位：百万リアル)

12月末決算	2020 Year	2019 Year	2020 1Q	2020 2Q	2020 3Q	2020 4Q	2019 4Q
売上高	36,922	14,444	7,517	6,987	10,419	11,997	4,652
営業損益	789	1,351	△502	△30	745	576	616
親会社帰属純損益	△650	155	△820	△388	378	177	22
営業CF	1,285	1,300	△1,899	1,532	46	1,606	1,195
総資産			56,058	61,092	64,320	60,917	21,184
純資産			20,295	23,273	24,626	27,387	3,362
有利子負債			19,333	20,666	20,517	13,823	10,786

Natura & Co一社概要

- Natura、Aesop、The Body Shop、Avonの4ブランドを取り扱うパーソナルケアコスメティックグループ。
- 1969年、サンパウロにてNaturaブランドを立ち上げ、及び会社設立。
- 2004年、サンパウロ証券取引所に上場。
- 2016年、オーストラリア発ブランドAesopを買収
- 2017年9月、英国発ブランドThe Body shop（以下、TBS）を買収
- 2020年1月、米国発ブランドAvonを買収。
- 2021/2/28現在、時価総額約635億リアル（日本円で約1.2兆円）

Source: Natura & Co earnings release, FS (1Q20,2Q20,3Q20,4Q20), RI homepage
有利子負債：FSより、Borrowings, financing and debenturesを集計。

報告セグメント	Natura & Co LATAM	Avon Internatio nal.	TBS Internatio nal.	Aesop Internatio nal.	TTL
2020年度					
売上高	20,542	9,097	5,332	1,949	36,922
純損益 *1	577	△1,213	32	234	△370
2019年度					
売上高	9,113	-	4,028	1,302	14,444
純損益 *1	322	-	153	92	567
ブランド別情報					
売上高 2020年	10,979	18,577	5,415	1,951	36,922
売上高 2019年 *2	9,012	18,498	4,129	1,303	32,942
のれん・無形資産 2020年度末	-	16,156	4,838	142	21,136

*1 グループ間取引控除前

*2 Natura & Co参画前

決算ハイライト等一言コメント

- Avon買収の影響を除いても2019年度比で売上高が増加している。主な要因はアルゼンチン、チリ、メキシコにおけるNatura売上増加、TBS家庭用ケア用品の売上増加、アジア圏におけるAesop売上増加が挙げられる。
- いずれのブランドも2019年度比でEC売上が増加（Natura +82%、AVON +65%、TBS +40%、Aesop +27%）
- ただし、Avon買収に伴うマーケティング費用、RD費用、人件費の増加、有利子負債増加に伴う利息負担の増加等により、2019年度比で純損益が減少している。
- Avon買収資金を借入調達以外にも増資引受（2020年度計20,951百万リアル）により調達を行ったため、2019年度比で純資産が大幅に増加。
- 報告セグメント上、4ブランドに係るラテンアメリカでの売上はすべて「Natura & Co」に含まれて業績管理を行っている。ただし、「Natura & Co」の中にはブラジル以外のラテンアメリカ諸国の売上が含まれており、2020年度の純粋な国外売上高比率は67%に上る。
- 2007年からカーボンニュートラルを実践しており、2015年には国連の最高環境賞である「Champions of the Earth」を受賞し、2019年にはカーボンニュートラルプログラムが「国連気候グローバルアクション賞」を受賞。

Localiza（自動車レンタル等）（単位：百万リアル）

12月末決算	2020 Year	2019 Year	2020 1Q	2020 2Q	2020 3Q	2020 4Q	2019 4Q
売上高	10,308	10,196	2,794	1,571	3,067	2,876	2,940
営業損益	1,802	1,490	434	219	503	645	412
親会社帰属純損益	1,048	834	230	91	325	402	228
営業CF	483	△2,896	△547	333	248	450	△1,020
総資産			20,643	19,060	19,864	20,441	19,393
純資産			5,429	5,461	5,724	6,052	5,447
有利子負債			11,063	11,186	11,130	10,498	9,379

Localiza一会社概要

- 主にカーレンタル（FC含む）事業、フリートレンタル事業（主に24か月又は36か月の契約）、中古車販売事業を展開。
- 1973年、ミナスジェライス州ベロオリゾンテにて設立
- 主要株主は、創設者のMATTER Family(10.75%)、BRANDAO RESENDE FAMILY(10.23%)
- 2005年、サンパウロ証券取引所に上場。
- 2020年末現在、ブラジル及びその他南米4か国に、610支店、292,159台の車で構成。
- 2021/2/28現在、時価総額約440億リアル（日本円で約8,300億円）

Source: Localiza earnings release, FS (1Q20,2Q20,3Q20,4Q20), RI homepage
有利子負債：FSより、Loans and Financing及びDebenturesを集計。

決算ハイライト等一言コメント

- 2020/12 2Qはパンデミックにより移動が制限され、店舗一部閉鎖等によりカーレンタル事業を中心とする一時的な売上高減少があったものの、店舗再開後はフリートレンタル事業の伸びも相まって、2019年度比で売上及び純損益ともに増加。
- カーレンタル事業、フリートレンタル事業ともに保有台数が増加しているが、カーレンタル事業の2020年平均稼働率は73.5%（2016年78.0%）、フリートレンタル事業の2020年平均稼働率は97.4%（2020年96.6%）と稼働率をほぼ維持。
- 2020/12 3QにサブスクリプションビジネスであるLocaliza Meooをローンチ。
- 2020/12 4QにLocalizaのテクノロジーおよびイノベーションラボであるLocaliza Labsを立ち上げ。
- Localizaは車両購入及び中古車売却を投資CFではなく営業CFとして処理しており、車両購入一車両売却がプラスの場合には営業CFのマイナスの影響が大きくなる。なお、2019年1月にテクノロジーとフリート事業への投資を目的とした18億リアルの公募増資を実施しており、その調達資金で車両購入を大量に行った結果、2019年度の営業CFが多額のマイナスとなっている。
- MSCI ESGからAA格付けを取得、SustainalyticsによるESGリスク評価が最も低い上位50社の中で唯一ラテンアメリカでランクイン
- 2020年11月12日、同業他社であるUnidasとの合併が両株主総会で承認（現在CADE審査中）。

年度別セグメント別	2016/12 Year	2017/12 Year	2018/12 Year	2019/12 Year	2020/12 Year
カーレンタル					
売上高	1,445	1,865	2,536	3,048	3,145
台数（台）	51,515	69,762	97,245	128,718	140,151
EBITDA率（%）	32.4	34.9	35.9	45.7	45.3
フリートレンタル					
売上高	652	742	849	940	1,054
台数（台）	31,222	35,424	42,321	53,029	59,244
EBITDA率（%）	64.5	61.9	64.0	67.7	72.4
中古車販売					
売上高	2,343	3,451	4,510	6,207	6,109
EBITDA率（%）	5.5	5.9	3.0	3.0	4.6

ご清聴ありがとうございました。